



冷風機 クールファン

取扱説明書

この度は、日動工業の冷風機をお買い上げいただき、厚くお礼申し上げます。
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、本機の性能を充分にご理解の上で、
適切な取扱と、保守をしていただき、いつまでも安全で能率良く、
お使いくださるようお願い致します。

国内最大級の風量
100m³/min



型 式

CF-290

この取扱説明書は大切に保管してください。

冷風機「クールファン」について

排熱がなく、290Wと省エネ設計!

水の気化熱で涼しい風を送るので長時間当たっても疲れません!

- 銀イオン加工を施したエレメント。省エネで環境にもやさしい設計。
- 静かで良質な風、より快適な風当たりです。
- 24時間タイマー付き。
- リモコンでより便利。
- 風量3段階調整(弱・中・強)
- 大容量60リットル給水タンクで約12時間の稼働が可能。
- キャスター付きで移動も簡単。
- マイコンによる運転制御、LCDパネル付き。
- 湿気少なく、快適な風を送ります。
- イオン化装置によりフレッシュな風を送ります。

冷風機のしくみ

冷風機の原理は気化熱を利用し、気温を下げるというもの。

内蔵された貯水タンクの水を吸い上げ、冷却エレメントに均一に循環させフレッシュな冷風を供給します。循環した水は貯水タンクに落ちリサイクルされます。

貯水タンクには水位を感知するセンサーがあり、入力側ジョイントに蛇口を接続している場合、水が低位になると給水弁が開き自動的に給水され、また、満水になると自動的に給水弁が閉じます。入力側ジョイントに蛇口を接続していない場合は、給水ランプがつかますので、吸水口から水を注いでください。

クールファンの使用場所

製造工場、大型倉庫、整備工場、イベント会場、観覧席、仮設テント、体育館、脱衣所、ビニールテント、畜舎、畜産農家など

重要な安全に関するお知らせ

電気機器を扱うときには、常に以下のような基本的な安全対策が必要です。
この製品をお使いになる前に必ず取扱説明書を読みましょう。

⚠ 注意

火災・感電・ケガをする原因となります。

- 下記の条件でご使用ください。
- 気温18～45℃ 水温45℃以下、100V電圧でご使用ください。
また、粉塵などゴミが付着しやすい環境でご使用の場合は、こまめに清掃してご使用ください。故障の原因となります。
- オイルミストの舞う雰囲気やその他、本機内部に油分などが付着する雰囲気では使用しないでください。正常に動作しなくなったり、故障の原因となります。
- 決められたとおりの配線を守り、ネズミなどの被害から保護してください。
- 荷車や重い荷物などでコードを踏まないでください。ショートする恐れがあります。
- 100V以外の電圧、コンセントでの使用は、漏電、感電の危険があります。
- 間違った配線、お手持ちの異なる金属でできたコードなどの使用はやめてください。
故障や爆発の原因となります。
- 移動、設置、運転中は、下記に近づけないでください。
- 異常が見られる場合や、故障の場合は弊社にご連絡ください。

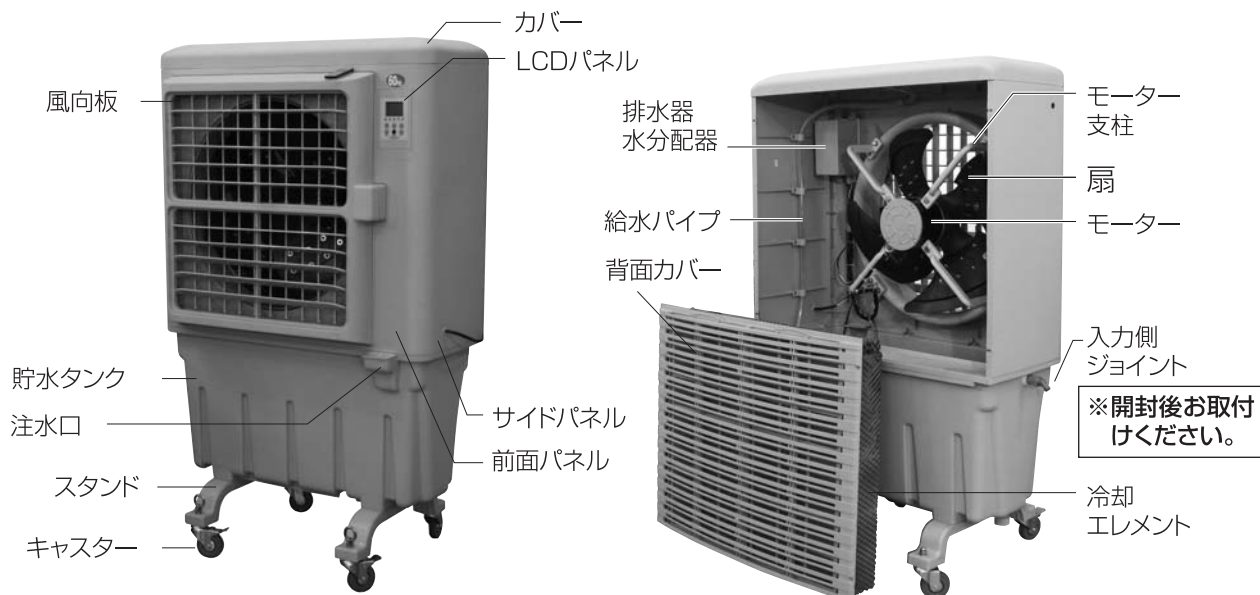
その他、使用に関する注意

- 本機の運転中も定期的にドアや窓を開け、換気をしてください。
- タンクの水位を確認し、パネルの給水ランプが点灯している場合には、給水をしてください。
- 初めてご使用になる場合は、タンクの内部を洗浄してからご使用ください。
- タンクが満水の場合、移動には十分ご注意ください。
- 改造や分解はしないでください。故障や事故の原因となります。異常が見られた場合は、販売店または、弊社までご連絡ください。

⚠ 警告

- 1.電源コードが破損した場合は、弊社まで修理を依頼してください。
- 2.本機は、周りに誰か付き添いがいないか、使用方法に関する適切な説明を受けていない限り、身体に障害のある方や、感覚や知能に障害のある方の単独でのご使用はお控えください。
- 3.子供が本機で遊んだりしないようにしてください。

部 品 名 称



操 作 方 法

① 運転開始・停止

入／切スイッチを押してください。

② 冷風開始

「冷風」を押してください。約1分後にファンが冷風を送り出します。

③ 風量の調節

風量を押すごとに弱・中・強が切り替わります。

④ 風向の調節

スイングを押すと左右にスイングします。上下は風向板を手動で動かしてください。

⑤ タイマーの設定

「タイマー」を押してください。運転しない状態で「タイマー」を押すと、冷風開始時間を設定できます。タイマーを解除したい場合には「00」になるまで押し続けてください。

すでに冷風運転が始まっている状態で「タイマー」を押すと、冷風終了時間を設定できます。「00」になるまで押せばタイマー解除です。

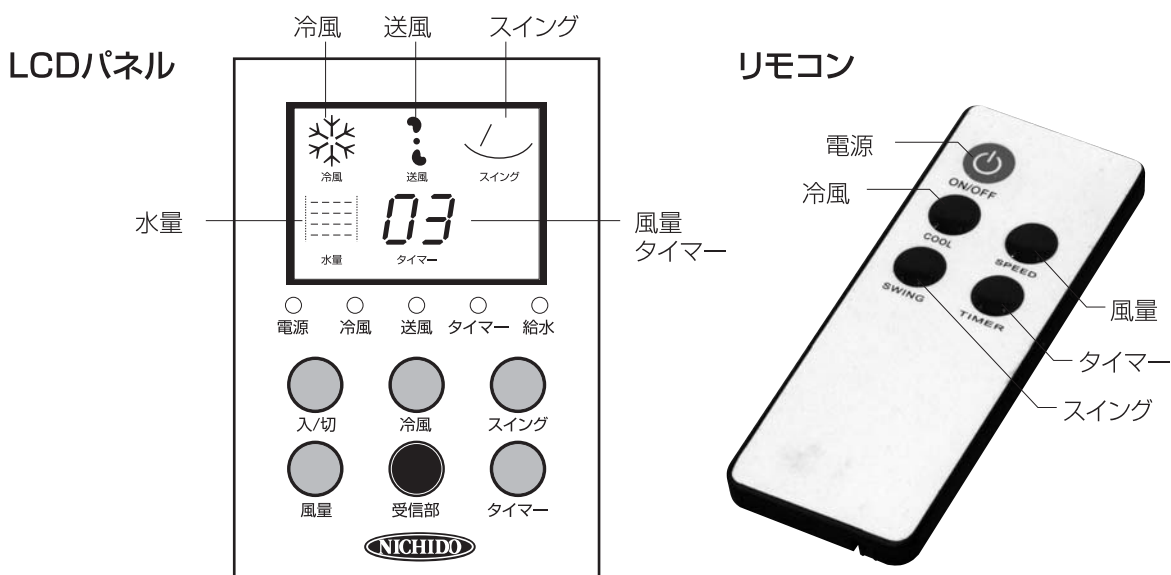
24時間設定できます。

⑥ 給水

内部の水量が少なくなると給水ランプが点灯しますので、水を給水してください。

装置右側にある注水口から、こぼれないよう静かに水を注いでください。

左側にある入力側ジョイントは、蛇口と接続すれば自動給水口としてご利用いただけます。



メンテナンス

冷風機が正常に作動するため、定期的に汚れた水を入れ換え、フィルター、冷却エレメントを掃除してください。

- 1) 背面のネジを緩め、ロック部を押して背面カバーを取り外し、冷却エレメントを掃除してください。

※高圧洗浄はしないでください。冷却エレメントが破損する可能性があります。

- 2) 内側・外側の順番で掃除をしてください。内側はモーター側です。

※液体洗剤は使用しないでください。

- 3) 底面の排水蓋のネジを緩めて取り外し、汚水を排水してください。

その後、タンクをやわらかい布などで拭いてください。

センサー、ポンプ、弁の汚れを取り除いてください。

- 4) 本体・ファンの清掃には中性洗剤、やわらかい布を使用してください。

※化学的な洗浄剤は使用しないでください。表面に傷などが付く恐れがあります。

●長時間放置する時はタンク内の水を抜き、冷却エレメントを良く乾燥して下さい。

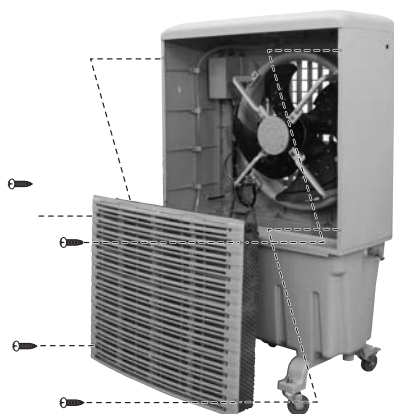
●冷却エレメントの乾燥は送風にし、1時間以上運転すれば乾燥します。

(タンクに水を入れたまま放置すると故障、悪臭の原因になります。)

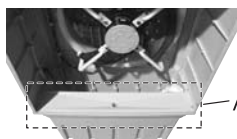
各部品の交換方法

■排水蓋部の交換方法

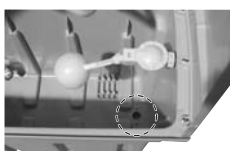
(g)背面の4本のビスを外し、冷却エレメントのカバーを外す。



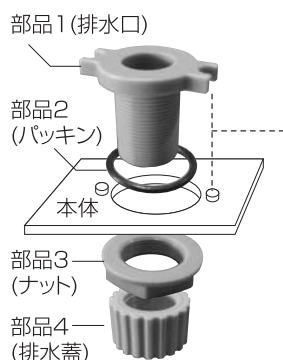
(h)背面内部のAの部品をはずす



(i)タンク底面の排水蓋を取り替える



(k)排水蓋部の交換



- (k)-1 排水蓋とナットを外し排水口を交換
- (k)-2 パッキンを排水口にはめ、本体に差し込む
- (k)-3 排水口の溝と本体の突起を合わせる
- (k)-4 ナットでしっかりと止める
- (k)-5 最後に排水蓋をしめる

■スタンド部交換方法



スタンドを固定しているビスをすべてはずし、新しいものと付け替えます。
※ブレーキが前で固定してください。
※スタンド1本につきビス8本使用します。

■入力側ジョイント



本体左側面の下部にあるネジに締め付けてください。
※開封後お取付けください。

付属品

- 入力側ジョイント 1個
- リモコン(電池内蔵) 1個

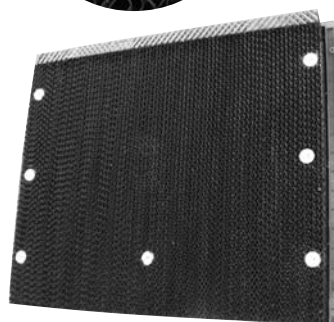
■冷却エレメントの交換方法

約3～5年ごとの交換をおすすめします。

- 1)裏面のビスを外し背面カバーを外します。
- 2)エレメントを固定している、ストッパーを7本抜き取ります
- 3)エレメントを新しいものに交換し、背面カバー側からストッパーのビスを差し込みます。
- 4)ビスにストッパーを固定してください。



ストッパー



故障かなと思ったら

症 状	理 由	解 決 法
ディスプレイ が光らない	<ul style="list-style-type: none"> ○電源が落ちている ○制御不能 ○ヒューズが焼けている ○LCDパネルの異常 	<ul style="list-style-type: none"> →配線を再確認 →制御盤の交換 →ヒューズの交換 →LCDパネルの交換
動かない	<ul style="list-style-type: none"> ○電源からのノイズ ○周辺機器からのノイズ ○LCDパネルの異常 	<ul style="list-style-type: none"> →電源を切る →周辺機器から遠ざける →LCDパネルの交換
ディスプレイは 正常だが 冷風が来ない、 または弱い	<ul style="list-style-type: none"> ○ファンが詰まっている ○冷却エレメントかフィル ターが詰まっている ○ファンが曲がっている ○制御盤の異常 	<ul style="list-style-type: none"> →ファンを再確認 →冷却エレメントかフィル ターを清掃する →ファンの交換 →制御盤の交換
モーターが 動かない	<ul style="list-style-type: none"> ○制御盤の異常 ○LCDパネルの異常 	<ul style="list-style-type: none"> →制御盤の交換 →LCDパネルの交換
排水弁からの 水漏れ	<ul style="list-style-type: none"> ○排水弁のゆるみ 	<ul style="list-style-type: none"> →少しネジを締める
風向板停止	<ul style="list-style-type: none"> ○モーター焼け ○クランク軸の破損 ○クランク軸とスイング バーの脱落 	<ul style="list-style-type: none"> →モーターの交換 →クランク軸の交換 →クランク軸とスイング バーの交換
風向板からの 水の噴出	<ul style="list-style-type: none"> ○給水パイプの脱落 	<ul style="list-style-type: none"> →給水パイプの再確認

※注意:上記表はあくまで参考です。技術的なサポートが必要な場合は、弊社まで修理を依頼してください。

仕 様

CF-290

周 波 数	50Hz	60Hz
冷 房 能 力	7.7kw	11.6kw
電 源	単相100V	
消 費 電 力	295W	325W
風 量 調 節	弱／35m ³ /min	弱／ 40m ³ /min
	中／62m ³ /min	中／ 70m ³ /min
	強／88m ³ /min	強／100m ³ /min
吹 出 方 向	上下手動方向・左右自動風向	
冷 却 範 囲	30～50m ²	
風 量	88m ² /min	100m ² /min
水 蒸 発 量	4.3L/h	5.0L/h
有 効 貯 水 量	60	
連続使用時間	14時間	12時間
給 水 方 式	タンク貯水式	
安 全 装 置	水ぎれ検知 モーター過熱保護	
運 転 音	弱／49db	弱／53db
	中／54db	中／58db
	強／59db	強／63db
外 形 寸 法	W500×D860×H1400	
質 量	35kg	
フ ァ ン 径	520mm	

■ご使用時の注意事項

狭く閉め切った空間で使用すると、過度に温度が上昇し冷却効果が発揮できない場合があります。

- 冷却エレメントには撥水コートが施してあります。初期使用時にはニオイを発する場合がありますが、不良等ではありません。使用を続けるとニオイは徐々に消えます。
- タンク内に消臭剤を数滴入れる事でニオイは早く消えます。内部の水量が少なくなると給水ランプが点灯しますので、水を給水してください。装置右側にある注水口から、こぼれないよう静かに水を注いでください。左側にある入力側ジョイントは、蛇口と接続すれば自動給水口としてご利用いただけます。
- タンクが満水の場合、移動には十分ご注意ください。
- 冷風機を快適にご使用いただくため、定期的に汚れた水を入れ換え、フィルター、冷却エレメントを掃除してください。

総発売元



日動工業株式会社

■本 社 ・ 工 場	〒570-0002	大阪府守口市佐太中町6丁目47番7号	TEL.06(6905)6905(代) FAX.06(6905)9788
■札幌営業所	〒003-0822	札幌市白石区菊水元町二条2丁目3番1号	TEL.011(871)0577(代) FAX.011(871)0579
■東京営業所	〒135-0016	東京都江東区東陽4丁目8番14号	TEL.03(5683)4010(代) FAX.03(5683)4021
■名古屋営業所	〒454-0848	名古屋市中川区松ノ木町1丁目32番地2	TEL.052(351)3666(代) FAX.052(352)7558
■大阪営業所	〒570-0002	大阪府守口市佐太中町6丁目47番7号	TEL.06(6905)6905(代) FAX.06(6905)9788
■福岡営業所	〒812-0016	福岡市博多区博多駅南4丁目16番14号	TEL.092(474)7955(代) FAX.092(474)6329
■京 都 工 場	〒613-0023	京都府久世郡久御山町野村字村東148-3	TEL.075(631)0208(代) FAX.075(631)3950